

10月



川永小学校だより

令和2年10月号

教頭 大石 涼子

朝夕の風に、秋の訪れを感じるようになりました。「暑さ寒さも彼岸まで」という言葉のとおり、9月下旬以降は空気がひんやりとしてくるとともに、空の青さが一段と鮮やかに感じられるようになりました。

さて、秋といえば収穫の季節です。5年生は地域にお住まいの方にご協力いただき、学校のそばの田んぼをお借りし、米作りについて学習させてもらっていました。黄金色に輝く稲穂はいよいよ収穫の時期となり、9月23日(水)に5年生は稲刈りに出かけました。JAの指導者の方も加わり、一生懸命に稲を刈り、収穫の喜びを体験させてもらいました。



天候が心配された運動会も、無事に開催することができました。今年は1・2年、3・4年、5・6年と2学年ずつに分かれての演目となりましたが、子供たちは練習の成果を存分に発揮することができ、心を一つにした素晴らしい演技を見せてくれました。規模を縮小しての開催でしたが、保護者の皆様方のご理解・ご協力をいただけたこと心より感謝申し上げます。

今月は、5年生の森林教室、1～4年生の秋の遠足、6年生の修学旅行など、様々な体験活動や校外学習が組まれています。じっくり学習に取り組めるよい季節です。しっかり学ぶ力を身につけさせたいものです。

秋のひと時をご家庭でも、読書やスポーツ、音楽やその他等、お子様と一緒に学ぶ機会を持っていただき、実り多いものにしていただければ幸いです。

